

## 平成30年度北海道子どもの未来づくり審議会 子ども部会の運営について

子ども子育て支援課

### 1 子ども部会の概要について

#### (1) 設置目的

子どもの視点で審議を行うことにより、子どもが自らの意見を表明する機会を確保する。

子どもの意見が適切に社会に反映できる環境づくりを進める。

#### (2) 委員

道内の中高生 17名	<table border="0"> <tr> <td>中学校・高等学校生徒（公立）</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>中学校・高等学校生徒（私立）</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校生徒</td> <td>1名</td> </tr> </table>	中学校・高等学校生徒（公立）	14名	中学校・高等学校生徒（私立）	2名	特別支援学校生徒	1名
中学校・高等学校生徒（公立）		14名					
中学校・高等学校生徒（私立）		2名					
特別支援学校生徒	1名						

#### (3) 開催日時

第1回目：平成30年 8月 9日（木）10：00～16：00

開催場所：第二水産ビル4F会議室

第2回目：平成30年12月27日（木）10：00～15：00

開催場所：赤れんが2階2号会議室

### 2 審議における基本的な考え方について

- ・北海道子どもの未来づくり審議会における子ども部会の審議及び知事への提言を踏まえ、より具体的なアイデアや手立てを検討する。

- ・検討にあたっては、子どもが子どもとしての視点で考え、子ども時代のことを中心として、意見・提言をとりまとめる。

- ・道は、こうした意見や提言を施策に結びつけるとともに、その結果を広く子ども達へフィードバックするよう努める。

### 3 今年度の審議事項について

#### ○ テーマ：私たちが考える北海道の未来

北海道における少子化の現状や課題、家庭を持つことの意義などを理解し、自分たちが住む地域の現状などを踏まえ、地域全体で子育てを応援できる環境を作るためにはどのようなことが必要か、どのような手立てが考えられるか、これまでの経験や家庭や学校、住んでいる地域での出来事などから、次代を担う子どもたちの多様な視点で検討する。